

## 整合連動・外部参照の対象オブジェクト

複数人で作業する場合は、分岐モデル・分散モデル・外部参照モデル・共有モデルを使って共同作業を行います。モデルデータの変更を反映したり、取り込みを行うには、それぞれ「分岐モデル整合連動」「分散モデル整合連動」「参照モデル取り込み」「ローカルモデル更新」を使用しますが、対象となるオブジェクトには制限があります。

オブジェクト	分岐モデル整合連動	分散モデル整合連動	参照モデル取り込み	ローカルモデル更新
<b>敷地・外構</b>				
方位	○	×	×	○
敷地境界・地盤	○	○ (※1)	全棟:○ 区画:×	○
イメージ下図	×	×	×	×
等高地形, 景観地形, 傾斜起伏	○	○ (※1)	全棟:○ 区画:×	○
道路・舗装・緑地	○	○ (※1)	全棟:○ 区画:×	○
建物緑化	○	○	○	○
水路側溝, 擁壁, 駐車ライン 等	○	○	○	○
<b>プラン・単体規定</b>				
スタディモデル	○	○ (※1)	×	○
通り芯, 基準芯	○	○	○	○
スペース, 用途区画	○	○	○	○
吹き抜け	○	○	全棟:○ 区画:×	○
防火区画, 防煙区画, 建令 114 条区画	○	○	×	○
延焼ライン, 延焼みなし境界線	○	○	全棟:○ 区画:×	○
角度寸法, 燃焼ライン	○	○	全棟:○ 区画△ (※2)	○
<b>躯体</b>				
柱, 梁, 壁, スラブ, 基礎 等	○	○	○	○
<b>内外装</b>				
屋根, 壁床天井仕上, 化粧材 等	○	○	○	○
<b>建具</b>				
建具, CW, パーティション 等	○	○	○	○
<b>昇降</b>				
階段, エレベータ, 手摺 等	○	○	○	○
<b>基礎条件</b>				
用途地域, 隣地・道路境界線 等	○	○	×	○
用途区分設定	○	×	×	○
<b>申請面積</b>				
床面積区画, 建築面積区画	○	○	○	○
<b>ボリューム解析</b>				
適合建物, 計測線, 延長道路 等	○	×	×	○
計算建物, 地盤算定用建物	○	×	×	○
<b>プレゼン</b>				
シーン	×	×	×	×
<b>構造</b>				
構造軸, 節点	×	×	×	×
<b>建物階構成・階高情報</b>				
建物階構成・階高情報	○	○	全棟:○ 区画:×	○

オブジェクト	分岐モデル整合運動	分散モデル整合運動	参照モデル取り込み	ローカルモデル更新
共通				
視点	×	×	×	×
断面線，立面線，展開視点 等	○	○	×	○
モデル分散区画	×	×	×	×
カタログ部品，汎用オブジェクト 等	○	○	○	○
動線	×	×	○	○
雲形	○	○	×	×
一般図寸法線，詳細図寸法線	○	○	○	×
一般図引出線，詳細図引出線	○	○	○	×
3D 寸法線，3D 引出線	×	×	×	×
外部参照（区画）	○	×	×	○
外部参照（全棟）	○	×	×	○
参照階	○	階:○ 区画△ (※3)	全棟:○ 区画:×	○
ユニット	○	×	○	○
点群ガイド線	×	×	×	×
汎用 2D				
文字列，線分，塗り潰し 等	○	○	○	× (※4)
専用設計				
建具表	× (※5)	× (※6)	全棟:○ 区画:× (※7)	○ (※8)
内部仕上仕様計画	○	○	○	○
外部仕上仕様計画	○	○	全棟:○ 区画:×	○
シートのオブジェクト				
面積区画（建築、床）	○	○	○	○
面積区画（領域），建物区画	○	○	×	○
三斜区画	○	○	×	○

- (※1) 敷地境界・地盤、等高地形、景観地形、傾斜起伏、道路・舗装・緑地、スタディモデルは「分散モデル作成（階分散）」の対象外ですが、分散モデルで入力した場合は「分散モデル整合運動」の対象となります。
- (※2) 外部参照（区画）モデルの場合、角度寸法、燃焼ライン共に取り込みはされますが、紐づいている敷地境界・地盤が取り込まれないため、不正な状態（平面・3D ビュー共に描画されない）になります。
- (※3) 分散（区画分散）モデルの場合、汎用 2D のみ整合運動の対象となります。（参照階に入力した専用オブジェクトは対象外）
- (※4) 汎用 2D 要素は、「ローカルモデル更新」の対象外です。  
例えば、「A さん」が柱と汎用の線分を入力して、「B さん」が汎用の円を入力した後、「A さん」が「上書き保存」、「B さん」が「ローカルモデル更新」を実行した場合、「B さん」では柱のみが更新されます。その状態で、「B さん」が「上書き保存」すると、「A さん」の汎用の線分が無くなってしまいます。基本的に、モデルデータは読み取り専用で扱うことを推奨します。
- (※5) 建具を整合運動する際は、建具表から解除して、書き込み・読み込みを行ってください。
- (※6) 分散モデルの場合、建具表を編集することができないため、整合運動の対象になりません。
- (※7) 外部参照（全棟）モデルの場合、建具表の情報は、既存の建物グループではなく、外部参照モデルの建物グループに取り込まれるため、既存の建具表に影響を及ぼすことなく、取り込むことができます。  
外部参照（区画）モデルの建具は、建具表から解除して、取り込みを行います。
- (※8) 建具表を含んだモデルをデータ共有している場合、「A さん」が既存の建具表を編集して保存した情報は、「B さん」が「ローカルモデル更新」を実行することで建具表を更新できます。

分岐モデル・分散モデル・外部参照モデル・共有モデルの図面については、次のような制限があります。

用紙の種類	分岐・分散・外部参照			ローカルモデル更新
	整合連動	参照取り込み	用紙取り込み	
モデル内包図面	×	×	○	× (※9)
シートファイルの図面	×	×	○	○

(※9) モデル内包図面は、「ローカルモデル更新」の対象外です。

(※4) のような手順で、図面作成した後に「ローカルモデル更新」を実行すると、他者が作成した図面が無くなってしまいます。